

今年も清川関所の七夕まつりを開催

御殿茶屋にはテレビ放映後のお客様が多数来店



「認定こども園からふる幼児舎」のお子さんによる可愛らしい工作や願い事などを飾り、館内が色鮮やかになりました！

【七夕飾り】
今年も七月一日（水）から五日（日）まで『清川関所の七夕まつり』を開催し多くのお客様に会場をいただきました。



清川歴史公園かわら版

回覧

【御殿茶屋 七夕セット】

御殿茶屋では、七月四日（土）と五日（日）に七夕にちなんだ特別メニュー「七夕セット」を提供しました。星をイメージするオクラや寒天は七夕にピッタリで目にも鮮やかでした。



【Osotoでコンサート in 清川関所】

七月四日（土）には庄内ひびき合唱団アルエット（旧あまるめ少年少女合唱団）の皆様

■発行所

○清川歴史公園
管理運営委員会

□庄内町
立川総合支所
立川地域振興係
TEL:0234-56-2217

○庄内町
「清河八郎」大河
ドラマ誘致協議会

□庄内町教育委員会
社会教育課
TEL：0234-43-0194



さんによる「Osoto」でコンサート in 清川関所」を開催。町内各地から約五〇名のお客様にお越しいただきました。夏やまびこ、にじ、たなばたさまといったおなじみの童謡の合唱のほか、指導者の方からも独唱をご披露いただきました。あたたかい雰囲気です敵なハーモニーの響きを聞かせてくださいました。

コンサート終了後には、管理運営委員会を代表して齋藤副会長より、合唱団の皆さんへお礼の言葉と、あずまのバナボートを贈呈しました。ありがとうございました！

テレビで井上咲楽さんが
召し上がった東風そば



前の週に「一泊家族」というテレビ番組に御殿茶屋の東風そばが紹介されたこともあり、連日多数のお客さまで賑わいました。出演の井上咲良さんはお代わりされました！



令和8年度 歴史講座 in 清川 ～5月20日、7月15日に開催～

五月二〇日（水）に令和八年度の第一回「歴史講座 in 清川」を開催しました。町内をはじめ鶴岡・酒田・新庄などから約二十名にご参加いただきました。

講師に致道博物館学芸員の菅原義勝氏を迎え、「松ヶ岡開墾を辿るについて」と題して、ご講義いただきました。講義では、明治維新後の庄内と酒井家の歩みをはじめ、松ヶ岡開墾の目的や養蚕事業の展開さらに「ワッパ騒動」と呼ばれる開墾士族について解説いただきました。農民運動まで当時の資料をもとにわかりやすく解説いただきました。特に開墾に携わった土族が昼は開墾、夜は武芸に励む厳しい生活を送りながら「力食（自らの労力で生計を立てること）」を目指していたことや、開墾を支えた農民との関



令和8年度 歴史講座 in 清川

第1回「松ヶ岡開墾を辿る」

【日時】5月20日（水） 12:00-14:30

【参加費】1,800円

【会場】清川歴史公園 清川開墾士会館1F

【お問い合わせ】0234-25-5885

わりについても紹介され、明治初期の庄内の社会情勢を理解する貴重な機会となりました。



致道博物館
学芸員 菅原 義勝氏



令和8年度 歴史講座 in 清川

第2回「明治初期の庄内における学制のうごき」

【日時】7月15日（水） 12:00-14:30

【参加費】1,800円

【会場】清川歴史公園 清川開墾士会館1F

【お問い合わせ】0234-25-5885

七月十五日（水）、第二回 歴史講座 in 清川を開催しました。講師には鶴岡市史編さん委員の升川繁敏氏をお招きして「明治初期の庄内における学制につい

て」と題して講義いただきました。講義では庄内における学校教育の始まりや発展について明治二年に開校した学而館、その後の琢成学区の創立や酒田中学校の併設、さらに明治七年ごろから寺院や民家を校舎として各地で学校を開設された経緯などを、資料を交えながらわかりやすく解説いただきました。参加者からは庄内における学校教育の歩みや地域の教育に携わった先人たちの尽力について、活発な質問や感想が寄せられ、地域の歴史への理解を深める有意義な講座となりました。



鶴岡市史
編さん委員 升川 繁敏氏

次回の歴史講座のお知らせ

第三回「歴史講座 in 清川」

【日時】十一月十一日（水）

【講師】山形大学 准教授 小幡圭祐氏

【内容】

「初代山形県令・三島通庸にとつての庄内地域」

【当日のスケジュール】

受付…お昼十二時より

昼食…十二時～午後一時まで

食事処 御殿茶屋

・「肉そば（温）」

・「そばぜんざい」

講座…一時～二時三十分まで

※終了後、希望者には清川まち歩きにご案内します。追加代金不要。

【会場】清川関所

【募集人員】二十名

【参加費】おひとり千八百円

【申込受付】清川関所（電話：〇二三四―二五―五八八五）

上方落語の月亭天使さんと桂文五郎さんによる落語会を開催



六月十四日（日）に「清川関所寄席」を開催しました。月亭天使さんと桂文五郎さんをお迎えし上方落語をご堪能いただきました。お二人も三年目となり、会場のお客様との掛け合いもばっちり！笑い声に包まれました。フリートークでは庄内地方の話題も交えて大いに盛り上がりました。約二十名のお客様のご来場をいただき、落語会のあとは御殿茶屋の東風そばを堪能し、素敵な日となりました。

立川小学校5年生清川ウォークラリーをご案内しました



六月に立川小学校五年生十四名による自然教室、清川ウォークラリーがあり、ガイド二名で御諸皇子神社、北楯大堰をご案内しました。自分たちで目標や計画を立て、自分で判断し行動する力をつけるための三班編成で、各班とも役割分担がきちんと活かされ、説明には熱心に書きとめたり、たくさん質問もあり、クイズにもチームワークで答えられ、とても楽しい交流をさせていただきました。

歴史の里のおもてなし
ガイドの会より
清川の北楯大堰を案内して



清川は、源義経一行が平泉の藤原氏へ向かう途中御諸皇子神社に一夜されたり、俳聖松尾芭蕉が新庄から最上川を下り上陸されたり、明治維新の魁となった清河八郎公の誕生の地であり、幕末の戊辰戦争清川口の戦いの地となった所です。ここでは、北楯大堰について述べてみます。

酒井家が庄内に入部する前に庄内を統治していた最上義光公が家臣の北館大学助利長公に狩川・清川・立谷沢を統治させた

ことから、日本屈指の米どころ庄内平野の礎となる世界かんがい施設遺産に登録された北楯大堰ができました。

昔の人々の思いを想像し、狩川の見龍寺にお墓があり、楯山公園に庄内平野を見渡す北館大学様の銅像に、機会がありましたらお参りしてくださいと挨拶し、ガイドを終了いたしました。今後も、ガイドを通して皆様と楽しく交流できたら幸いとスタッフ一同願っております。



「お問合せ」 清川関所（電話）〇二三四―二五―五八八五



維新の魁

「清河八郎」を大河ドラマに！

Instagram で情報発信中



KIYOHACHI88

「清河八郎」を主人公とする大河ドラマの実現を目指し、平成30年5月に「清河八郎」大河ドラマ誘致協議会を設立しました。現在、清河八郎を多くの人に知ってもらいたいという願いのもと、周知活動を行っています。

激動の江戸幕末
夫への一途な愛を貫いた一人の女性がいた
明治維新に火を付けた男にして新選組生みの親
清河八郎の妻「お蓮」を現代に蘇らせます
作：榎植徳井（つげとく・庄内町清川出身）
演出：佐藤正一（さとうただかず・表現舎刻一刻代表）

明治維新の魁
清河八郎の妻
お蓮

令和8年
11.21(土)/22(日)
山形県芸術祭特別参加、鶴岡市芸術祭参加
時間：21日(土)開場18時・開演18時30分
22日(日)開場13時・開演13時30分
会場：鶴岡市中央公民館市民ホール
入場料：1,500円(大人)
500円(大学生・高校生)
中学生無料(小学生以下は入場できません。)
チケットの取り扱い先は近々決定します。
主催：表現舎刻一刻
後援：庄内町、庄内町教育委員会、庄内町観光協会
鶴岡市芸術文化協会認定団体(申請中)
協賛：清河八郎の妻「お蓮」を観る会(清河八郎顕彰会、公益財団法人清河八郎記念館、
庄内町「清河八郎」NHK大河ドラマ誘致協議会、清川地区振興協議会、清川報恩会)
背景：清川神社・イラスト：阿部聡

一緒に「清河八郎」を盛り上げ
てくれる方大歓迎!! 会員募集中

幕末の志士・維新の魁
「清河八郎」を
大河ドラマの
主人公に!

会員メンバー大募集

「維新回天偉業の魁」と称され
幕末期をダイナミックに生きた男、清河八郎。
黒船来航が騒がれる激動の時代、庄内町出身の浪士が幕末維新の中で果たした歴史的役割と波乱万丈の生涯、
その人間像を伝えたい。清河八郎の魅力を全国に広めるため、NHK大河ドラマを誘致する活動を行っています。
この「清河八郎大河ドラマ誘致協議会」を一緒に盛り上げてくださるメンバーを大募集!

「清河八郎」とは
清河(現在町内清川)の遊覧船の長男(蘭館元
四)として生まれました。秘田門外の豪をさか
に、外国人を排除し、天皇を中心とした国づくりを
目指した「長門の会」や、新選組・幕府の形勢で
ある「長門」を結成するなど、日本に新しい風を吹かせようとする明治維新
に火をつけた人物です。幕府から倒幕運動を推進する危険人物として
監視されましたが、当時の天皇にお言葉を贈るなど、身分の低い浪士
としては異例の活躍をみせました。

会員費・会員特典あり
会員費 個人：一口 1,000円
団体：一口 10,000円
遠方でもなかなか来場できない方でも、
メンバーの一員として活動に参加していただきたいと思います。
ぜひ、皆さんの力をお貸しください。
実際の活動内容等については
HPからご覧いただけます。
(清河八郎 顕彰会ホームページ)

清河八郎の更に詳しい紹介は、
YouTube等でご覧いただけます。
YouTube
Facebook
Twitter
Instagram
清河八郎 顕彰会ホームページ

この「清河八郎」の人間像を広く伝え、主人公とする大河ドラマの実
現を目指し、平成30年に「清河八郎大河ドラマ誘致協議会」を設立しま
した！ 官民一体となり町全体で盛り上げる熱、様々な手法で発信して
いきたいと活動を進めています。

お申し込みは
こちらまで
庄内町「清河八郎」大河ドラマ誘致協議会
〒999-7781 山形県東田川郡庄内町余田9132-1(庄内町教育委員会社会教育課社会教育係内)
電話：0234-43-0183 FAX:0234-42-0811

【今年の会費納入特典は「クリアファイル」】

今年、舞台「お蓮」の公演があります

●解説付き 清河八郎筆『旦起私乗』 令和8年3月発行

庄内町史資料第八号
清河八郎関係日記二

清河八郎の日記として、初めて全文を掲載した画期的な書籍

徳田 武 著

販売価格：2,100円(税込)

(C)庄内町史資料第八号「旦起私乗」
・「旦起私乗」の解説
・「旦起私乗」の解説
・「旦起私乗」の解説

今回は、「清河八郎筆『旦起私乗』」と
なっています。庄内町史資料第八号
「旦起私乗」の解説「旦起私乗」の
解説、さら、解説に詳しく載っています。
ぜひ、この機会にお手に取りご覧ください。

●問合せ先 庄内町教育委員会 社会教育課社会教育係
TEL:0234-43-0183 FAX:0234-42-0811

↑テキスト販売中

～清河八郎筆『旦起私乗』解説講座～
明治大学名誉教授 徳田武氏が
講師として再来町します！

- ・日時：9月26日(土) 14:30～16:30
- ・場所：響ホール 小ホール
- ・定員：30名程度
- ・内容：「庄内町史資料第八号 清河八郎関係日記二」
中の『旦起私乗』の解説講座
- ・参加費：無料(別途テキスト代2,100円)
※テキストを持参した方はテキスト代不要
- ・申込方法：庄内町教育委員会社会教育課社会教育係へ
電話(0234-43-0183)またはEメール
※Eメールの方は、件名「9月26日解説講座申込み」とし、「氏名、お住まいの市町村(庄内町の方は行政区まで)、電話番号」を記入してください。

↑Eメールは
こちらから